



# 青空列車サンクス新聞

2023.2月号

## だれが食べた？

ゆるゆるふわふわのやさしいココロ



先日、「ぼくのクッキー、誰が食べたんだ!？」と家族に怒ってしまいました。でも、家族のみんなは「知らないよ」と知らんぷり。

「楽しみにしていたのに・・・!」と、被害者の私は、勝手に食べられたとイライラがふくらんで、スネていきます。

5分後、妻が「このクッキーかな? 隅に隠れていたよ」と見つけてくれました。誰のせいでもなく、隠れてしまっていたようです。

大騒ぎして被害者づらをしすぎたために、素直に「ありがとう」の言葉がでてきません。

私たちのココロはどうも、自分にとって都合のわるいことが起こったとき、その原因を誰かのせいにするクセがあるようです。

次からは、「誰かのせいにしようとしていないかい?」と自分に問いかけることで、被害者づらしてスネなくていいのかも。

# ふわっとふしぎ③

お別れのあいさつは「ありがとう」



1



昨年、ゆかりんが飼っていたチワワのくうちゃんが亡くなりました。

2

THANK YOU  
😊

悲しい。だけど、神さまのもとにお徳をもって行ってほしいから・・・

「ありがとう」と言おうと家族で申し合わせました。

3

命は神さまがちょうどいいようにしてくださったこと。悲しんでばかりいると…後ろ髪をひっぱってしまうだけで、神さまのもとに行けなくなってしまう。



5

そして、くうちゃんは、さみしくありません。魂が迷子にならないように、私たちのご先祖さまがくうちゃんをお迎えに来てくれていたからです。



4

くうちゃんは、亡くなって30日間ほど、ここにいるからね！とサインをくれました。



いつもいた場所に手をかざすとビリビリするのです！

\* 魂はビリビリや温かいなど個人差があります。

一緒に過ごせて楽しかったよ！また会おうね！

私たちも命をおえたとき、神さまに聞かれることは2つです。

① 楽しみましたか？ ② ひとをたすけましたか？

あなたは何と答えますか？

大人が困ってしまうときほど・・・  
子どもはたくさん学んでるの  
大丈夫だよ！

子育ても  
神様の  
御用だよ

はにかんで・123!  
タマシイの  
子育て

「子育てはかみさまからの宿題」って言う  
人がいます。つまり、子育て中に、あれ  
もできていない、これもできていないと  
思う時間はもったいないんだあって・・・

パパとママも

1

毎日、少しずつ  
勉強しているんだ

2

たくさん  
たすけてもらって  
いいんだよ

3

1秒/秒は味わ  
う時間だよ

「できていない」と思っても、「できている大丈夫」って言葉を使おう。  
「できていない」という言葉は神様に届いたときに  
満足できていないから“不足”になってしまうよ。

# 正義丸の物語

A man with a strong sense of justice

とても勇敢な正義丸という、  
武士がいました。

誰も文句のつけようのない  
正しいコト言います。



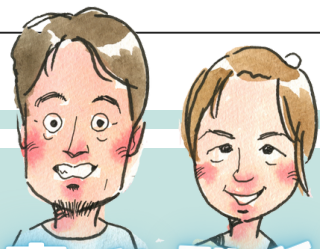
そして、誰もくちごたえができず、少しでも間違っただけをしようと正義の剣を振りかざします。

しかし、あるとき正義丸は生まれ変わりました。これまで、多くの間違っただけを切ってきた正義丸は、正義の剣を封印したのです。間違っただけを切ることで、いい世界が生まれると正義丸は思っていたのです。

しかし、いくら間違っただけを切っても正義の剣を振りかざしても、いい世界には変わりません。なんでだー。どうしてだー。悩んだ正義丸。すると、どんなに正しいことでも、誰もついてこれないような正義はいらないと思ったのです。

みんなと一緒にやっていける正義とは。それは、やさしい正義だ！

ひとりよがりではダメだ！と思った正義丸は、ときには優しく正義を話し、ときには謝って正義を守り、ときには悩んで正義を考えた正義丸でした。つづく。ちゃんちゃん。



まあるいやわらかいココロを作るフリーペーパー  
<https://yukarin.nobiron.com>

青空列車 **サブ** 新聞

ゆかりんのびろんファーム 🔍

